

2018年6月1日
損害保険ジャパン日本興亜株式会社

栃木県との『防災力向上のための協力に関する協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、栃木県（知事：福田 富一）と『防災力向上のための協力に関する協定』を6月1日に締結しましたのでお知らせします。

1. 背景・経緯

損保ジャパン日本興亜は、ドローンを活用した災害時の被害情報収集および平常時における防災力向上の取り組みを通して、ドローン活用のノウハウを培ってきました。

同ノウハウを活かすことを栃木県に提案し、この度の協定締結に至ったものです。

2. 協定の目的

栃木県との緊密な連携および協力により、大規模災害の備えとなる防災力向上を図るとともに、協定に定める業務の適正かつ円滑な遂行を図るとことを目的とします。

3. 協定の主な内容

以下の4項目において業務連携を行います。

- （1）災害時における無人航空機による情報収集に関すること。
- （2）防災セミナー、防災訓練その他の地域防災イベントに関すること。
- （3）県民や企業に対する災害への備えなどの防災意識の普及・啓発に関すること。
- （4）その他防災・減災及び災害対応における連携・協力に関すること。

4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、今後も地方自治体の防災力向上のため、安心して暮らせる安全な地域社会を創生することに貢献していきます。

以上